

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○㊥

紅葉の美しい季節。山に行かずとも、街中でも結構楽しめますが、綺麗だなあと思える瞬間・期間・場面に出くわすのは、なかなか確率低いかもかもしれません。いい感じで紅葉を見せてくれるには、それまでの天候にも左右されるようですし、1本1本の木の健康状態(?)によっても、1枚1枚の葉の色付き具合が違ってきます。

木としてはしっかり紅葉していても、見る側の見方によって、その印象は随分変わります。小雨模様のしっとりとした日に見るのも、なかなかいいものです。もちろん爽やかな秋晴れの日、紅葉した木々の間を散策するのは、その綺麗さを十分に楽しむことができます。そして、紅葉した葉っぱの色が最も美しく見えるのは、明るい日の光に透かして見たときではないかと思いました。ステンドグラス効果とでも言いましょうか。赤い葉は勿論のこと、オレンジ色でも、黄色でも、黄緑色でも、葉は透かして見ると、透明感があって本当に綺麗ですね。＜さんじゃく＞



お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号
ハイツ中村401
自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX : 092-400-1765
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会 90★

春日公園で、秋を、ゆっくりと観察します。

☆日時 11月17日 (土) 集合10時～解散12時

第3日曜日の午後から第3土曜日の午前中に変更。

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当：田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird-tamura@nifty.com

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

11/18日(日) 12/16(日)
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：9:00～12:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

11/25(日) 12/23(日)
久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

12/2(日)
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：9:00～12:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-891-9005（神園道男）

12/8(土)
大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

12/9(日)
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

12/4(火)
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：旧売店前
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

福岡植物友の会

11/25(日)
膿施山公園（みやま市）
時 間：9:00～
集 合：公園内すいせん橋
問合せ：090-4357-3043
（溝田泰博）

11/18(日)
許斐山（福岡県福津市）
要予約
問合せ：佃 昇（092-662-2983）
参加は有料 詳細はお問合せ下さい

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

12/1(第1土曜日)
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円
参加された方には新しい「自然観察マップ」も差し上げます。

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています



ネキトンボ 三国・松永



クツワムシ 三国・松永



三国丘陵の自然を楽しむ会 観察の様子

和白干潟を守る会 主催

11/24(土)
守る会定例会議
時 間：10:30～
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/24(土)
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

11/25(日)
第30回 和白干潟まつり
時 間：11:00～15:15
集 合：和白干潟・海の広場
問合せ：090-3413-6443（今村）

2018年10月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、10月1日(旧暦8月22日)～10月31日(旧暦9月23日)までのデジカメ日誌です。



10月4日(旧暦8月25日) 筑紫野市天拝坂
家内がハチが来るとよというので見ると、フヨウの花で吸蜜するホシホウジャクである。漢字で書けば「星蜂雀」。ハチのようなスズメガだ。星は腹にある白い点からか。



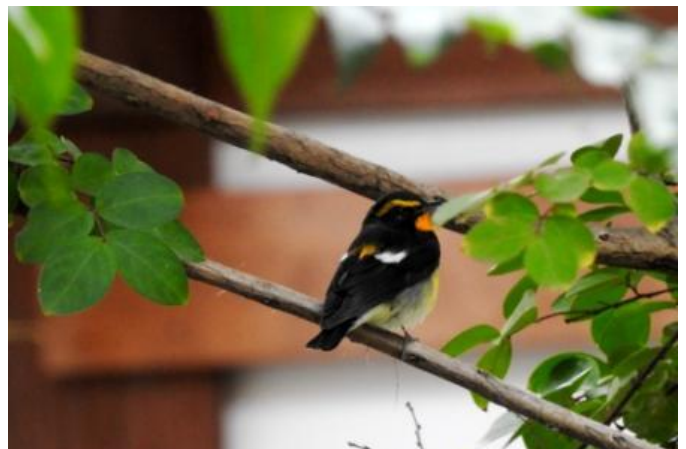
10月10日(旧暦9月2日) 福岡市中央区大濠公園
バラ科のバクチノキの花である。初めて見た。サクラ等の仲間なので、ウワミズザクラの花に似ると聞いた。



10月22日(旧暦9月14日)～ 筑紫野市天拝坂
庭のホトギスの葉がえらい食われていた。ゴジラみたいなとげとげの幼虫が2匹いた。ルリタテハ幼虫である。27日にはうち1頭が前蛹となった。さらに29日には真っ黒な蛹になっていた。11月には羽化して、成虫で越冬するのかな。心残りは、イラガそっくりな初齢幼虫が見たかった。



10月6日(旧暦8月27日)～ 筑紫野市天拝坂
庭のキンカンに8匹くらいのアゲハ幼虫が見られた。おでこをつんつんしたら臭角を出してきた。この子らは今年中に羽化するのか、蛹で越冬するのかしばらく目が離せない



10月16日(旧暦9月8日) 福岡市中央区春吉建立寺
天神近くの都会のど真ん中で、渡り途中のキビタキに出会った。この先、琉球弧からフィリピンまで遠い道のりが待っている。どうかご無事で...



10月31日(旧暦9月23日) 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町
母の祥月命日に、千石山サザンカ自生北限地を見に行った。生前家内が母に見せてくれたが、私は初めて訪れた。南山腹にかなり咲いているが、目立たず霞のような。

くすのき 2018年11月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

● 春日公園での自然観察会（10/20 の午前） 報告 <永松愛子>

- ・ナイス福岡の皆さんは、福岡市の環境フェスティバルに出展中ということで、この日は永松が春日公園の自然観察をしてきました。
- ・メタセコイア、アメリカフウ、ソメイヨシノなどの紅葉、黄葉が始まり、秋晴れの爽やかな日でした。
- ・秋の実りが、あちらこちらで見られました。（富永先生の）サンシュユの実が、今年はとてもたくさん色付いていました。
- ・鳥では、菖蒲池に珍しくキセキレイが歩き回っていました。また、渡りの季節ということで、コサメビタキとマミチャジナイを見かけました。マミチャジナイは、自然あそび館の周りの暗い林の中において、姿はチラッとしか見えませんでした、声は複数聞こえていました。
- ・それから情報として、ノゴマが来ているということと、近くのため池にオシドリが入っているとのことでした。



秋空



トンボの交尾



ソメイヨシノの紅葉



ラクウショウの黄葉



サンシュユの実



モッコクの実



サルスベリの実とジョロウグモ



センダンのまだ青い実

● 庭にチョウが来る



福岡市中央区在住の生きもの大好きさん（渋谷一明）からの情報を10月号に掲載しましたが、蝶の名前の訂正があります。クロツバメシジミとして報告しましたが、**ムシャクロットバメシジミ**【中国・台湾原産】に訂正します。事務局/田村

● 熊本の田畑さんから「九州自然協議会」 現在の計画内容の紹介です。

12月15日(土)～16日(日) 参加費:5000円(1泊2食、アルコール含む)

日程(現時点の予定): 1日目 12:30 道の駅坂本 集合

13:00 荒瀬ダム跡・まだある瀬戸石ダム・再生した百済木川を見る

16:00 坂本温泉センター「クレオン」で入浴

17:00 「鶴之湯旅館」 シカ問題についての講演

18:30 夕食&情報交換会

2日目 8:00 朝食 9:00 シカの影響の大きい森の観察 12:00 解散



担当:鶴崎信二(連絡先 090-3195-2952) 申込先:つる詳子

話題&観察テーマ:「シカ問題」&「荒瀬ダム解体その後」 ちなみに、宿は球磨川温泉「鶴之湯旅館」
球磨川沿い、夏暑く冬寒い、木造三階建ての宿です。シカ肉、アユ、球磨焼酎が待っています。

会員ならどなたでも参加できます。 問い合わせ:ナイス福岡事務局

● 窓越しの自然観察 ⑳ ～ 一期一会 ㉔ ～



十月半ば頃より、鋭いモズの高鳴きが、冷たい朝の空気を切り裂き、末頃にはコッコ、コッコとジョウビタキの声も耳に届くようになりました。

十月下旬より開花を始めたリンドウは、十一月入っても次々に節ごとに花をつけ咲き続けています。誰が植えたかひと畝のフジバカマ畑に、やはり正直にアサギマダラが姿を見

せました。此処で見かけたのはこれで二度目ですが、晴れた日は数日に渡って花から花へと1～2頭がとびまわり落ちて着いて写させてはくれませんでした。紅葉も進み、秋の道具立ては揃ったところで立冬です。



(ダムサイト住人 2018/11/7 記)

● 会員からの投稿／田村耕作

最近、カマキリ、やるなあと思いました。近くのお宅にある熟した柿を何気なく見たら、柿にくっつくようにハラビロカマキリが、待ち伏せ状態でいました。この熟した柿には、いろいろな小さな昆虫類やって来いました。カマキリが狩りに成功する場面には出会わなかったが、まるで、アオサギがじーと待って、獲物を捕まえるのと同じだ。10/29の観察。

糸島の里山では、マキの実のそばにハラビロカマキリが待機中でした。近くに卵のうもありました。冬支度かな。10/30の観察。





● ネイチャー佐賀の皆さんが冊子を発行されました。

表題 **田んぼの観察会が教えてくれたこと～佐賀平野から見てくる日本の宝もの～**

内容 第1章 田んぼの観察会が教えてくれたこと

第2章 田んぼの観察会 生き物図鑑

第3章 九州佐賀の自然

ほかの生き物がいない世界で人間だけが生きていくことはできない。そしてネイチャー佐賀からの提言を掲載。

環境フェスティバルふくおか 2018 参加報告

福岡県自然観察指導員連絡協議会

福岡市役所西広場で 10/20 (土) 10/21 (日) の 2 日間 1 日目、2 日目ともに 10 時から 16 時まで開催。秋晴れに恵まれました。

テーマは、例年通り、「自然と遊ぶ自然に学ぼう」で、自然の中にある木の実、種、葉っぱ、茎などを用いた遊びの紹介を行いました。

案内の協力者は延べ 12 名 (藤川渡・山本弘子・堀謙治・小野仁・鶴田義明・中岡康二・田村耕作)、来場者は 2 日間で 600 名でした。

色々などんぐりの紹介、オナモミのダーツ、無患子 (ムクロジ) の石鹸効果と羽付の紹介、ヤナギタデによる「タデ食う虫も好き好き」の紹介、シュロの葉でバツタ作り、飛ぶ種 (トウカエデなど) の紹介と折り紙の種飛ばし、カラスウリの種の紹介、山芋のムカゴや種の遊び、ウラジロのバツタ、竹笛、カラスムギの種による遊び等、お店で来場者に楽しんでいただきました。

展示していたオレンジ色のカラスウリは、今年も人気が高く貰われていきました。担当 田村



お店の様子 1



お店の様子 2



ナイス福岡店の店員

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

会費振込について

会計年度は 6 月から翌年 5 月末までです。会員の皆様、2018 年度会費が未納の方、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000 円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか?

次回の定例会は、平成 30 年 12 月 14 (金) 午後 6 時より事務局で行います。2018 年 12 月号の原稿は、2018 年 12/11 (火) 届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2018 年 10 月の定例発送会は、山本弘子、藤川渡、永松愛子、田村耕作が参加。

環境フェスティバルで、毎回会員の皆さんが近くの公園や里山で手軽に採取できる木の実や草の種、ウラジロやメダケを持ち寄り、紹介していると思うことがあります。年配の人たちが大変懐かしがるということです。私たちナイスの会員にとっては身近な植物なのに、日頃はこういうものとあまり触れることなく、日常を過ごされているということなのか。又、子育て中の若い大人たちは珍しい人たちが多そうです。いっしょにいる子ども達もこういう自然のもので遊ぶ体験は少ない様です。自然体験の少なさが子ども達にどんな形で、どんな影響があるのでしょうか。ともかく、子ども達にいろいろな自然体験をたくさんしてほしいなあ。



2018 年 10 月 20 日の午後 撮影